なまえ

1/5（げつようび） レビ族のやくわりのちがい

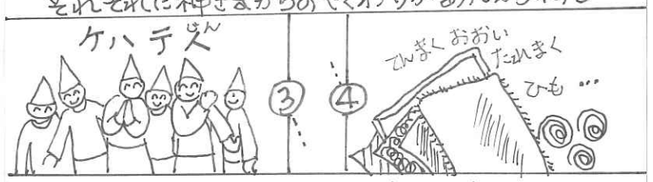
おいのり → 民数記3:25,26,31,36,37

レビ族は神さまのまくやにつかえたよ

ゲルション族

それぞれに神さまからのやくわりがあたえられた

ケハテ族



みんなだいじなやくわり だれがいちばんとかないよ

メラリ族

それぞれのやくわりにせんをひいてかんせいさせてね

おいのり 神さま わたしのやくわりはなんですか？

（ぜんぶ ㋐ ㋑ ㋒ ㋓ ㋔ ㋕）

1/6（火） 民数記3:40～51 あがなわれた民

イスラエルは神さまの、主のもの、特に男子の初子は神さまに聖別される者だったよ

神さまは初子のかわりにレビ人をとって幕屋の奉仕をさせたんだよ

幕屋で働くレビ人はあの過ぎ越しであがなわれたことを思い出されるよ

わしらイスラエルは神の民なんだよー

イエスさまの十字架のみわざを信じてわしらは新しく生まれたよ

イエスサマニ
カンシャヲアラワソウ

1/7（水） 「聖なる神に仕える」

民数記 4:1～15（とくに15）

キャンプにいったことあるかな？
山の中…たてものがない…
にもつ、たくさんあるよね
さて…どうやってはこぶ？だれが何をもつ？

イスラエルの民は大人数で荒野を移動していました
移動生活だから、家は天幕（テント）！神さまを礼拝する
「会見の天幕」をまん中に、民族ごとに天幕をたてていたよ

さて、ここでもんだいです？
「会見の天幕」をはこんでいたのはだれでしょう？
どうやってはこんでいたでしょう？
会見の天幕の中でも大切な聖所にある15もつをよんでみよう！
あかしのはこ、さいだん、そのどうぐ…

［大切な聖なるとりわけられたものをはこぶのは…
レビ人の中でも ケ○テ族でした］

そのはこび方もまとめ方も、神さまはとてもくわしくおしえてくださいました（4:5～14）
聖なる神に仕えるケハテ族の一人一人が、聖なるものにふれて死ぬことがないための神さまのこころです。
神さまに仕えること、その喜びをおしえてください

1/8（木） 神様に仕える働き

民数記 4:21-33

レビ族の3つの氏族は幕屋を組み立てる物を運ぶという大切な働きを神様から任されました。

レビ人

ケハテ族
- 契約の箱
- 祭壇
- 聖所の器具

4:21-28

ゲルション族
- 幕屋の幕の覆い
- 庭の掛け幕
- 入口の垂れ幕

メラリ族
- 幕屋の板、横木
- 柱と土台となる台座
- 庭の柱

29-33

3つの氏族はそれぞれ違う物を任されたけど、どれもとても大切なお仕事だったニャー

おいのり
ぼく、わたしに与えられた神様のお仕事が何かわかっていけますように

1/9（きんようび） 素直に謝る

おいのり → 民数記5:6,7

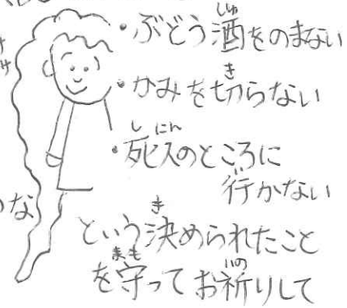
神さまは、誰かに罪を犯した場合、罪を告白するように語られたよ。
みんなは家族やおともだちに悪いことをしたなと思ったとき、素直に謝ることができるかな？
謝って、赦してもらったり、仲直りをすることを、神さまは願っておられるよ

イエスさま、素直に謝る勇気を与えてください。

1/10（土） ナジル人の祝福

おいのり → 民数記 6:2-6

「ナジル人」とは…
しばらくの間神さまにとくべつな願いごとをするため



それによって自分は神さまのもので神さまが共にいてくださる喜びを体験できたんだよ

わたしも神さまのものです

1/11（日） 感謝を献げる

幕屋ができた日、イスラエルの族長たちはささげ物を主の前に持ってきた。
それらのささげ物は、幕屋での奉仕に使われた。

民数記 7:1-3

考えよう！
ぼくたち私たちも感謝していることを書いて献げよう！（イエス様に）
・
・
・
・